２０２６年度滋賀大学経済学部

研究生（外国人）入学願書

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 年 |  | 月 |  | 日 |

滋　賀　大　学　長　　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名（署名） |  |

私は、貴学経済学部で下記のことについて研究したいので、入学を許可くださるようお願いします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 研究テーマ |  |
| （研究計画の概要）※裏面も使用してよい。 |
|  |

**（裏面も記入すること）**

|  |
| --- |
| （研究計画の概要　続き） |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 希望する指導教員 | 第１希望 |  |
| 第２希望 |  |
| 第３希望 |  |
| 研究期間 | 　　　　　　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |

・研究テーマは、研究内容を簡潔に記載してください。（○○に関する研究等）

・研究計画の概要は、研究目的を含め具体的に記入してください。

・用紙が不足する場合は、適宜追加してください。

・指導教員の選択に際しては、「滋賀大学研究者情報総覧」「滋賀大学経済学部教員一覧表」を
参考にして、可能であれば第１希望から第３希望まですべて記入してください。

・研究生の研究期間は、６ヶ月又は１年とします。ただし、引き続き研究を希望する場合は、この期間を延長することができます。

・研究生（外国人）の研究期間は原則として２年以内です。

履　　　歴　　　書

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 年 |  | 月 |  | 日現在 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | 性　別 | 男　・　女 |
| 氏　　名 |  | 国　籍 |  |
| Name ofApplicant |  | 在　留資　格 | 留学　・　その他（　　　　） |
| 生年月日 | 年　　　月　　　日生 | 在　留期　限 | 年　　　月　　　日 |
| 現住所 | 電話番号 | （　　　　） | E-mail |  |
| 住　　所 | 〒 |
| 最終学校の住所及び電話番号 | 電話番号 | （　　　　） |
| 住　　所 | 〒 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学　　　　　歴 | 学　　校　　名 | 入学・卒業（修了）年月 | 標準在籍年　　数 |
| 小学校　 | 年　　月～　　　年　　月　 | 年間 |
| 中学校　 | 年　　月～　　　年　　月　 | 年間 |
| 高等学校　 | 年　　月～　　　年　　月　 | 年間 |
| 大学　 | 年　　月～　　　年　　月　 | 年間 |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 職　歴 | 年　　月　～　　　　年　　月 |
| 年　　月　～　　　　年　　月 |

|  |  |
| --- | --- |
| **〔注意事項〕**(1) “Name of Applicant”については、英語又はローマ字又はカタカナで記入してください。(2) 「最終学校の住所及び電話番号」については、母国語又はローマ字又はカタカナで記入してください。なお、ここでの最終学校とは最後に卒業した大学のことを指します。(3) その他は日本語で、文字は楷書を用いて記入してください。(4) 学歴、職歴については**全てを記入すること。（専門学校・日本語学校等を含む）**(5) 出願手続後の変更は認めません。 | 写真貼付４㎝×３㎝ |

質　　問　　事　　項

日本語で、詳しく記入してください。

|  |
| --- |
| 1. あなたは日本語をどのような方法で、どの程度勉強しましたか。

（※日本語学校で学んだ場合は、その期間も記入してください。） |
|  |
| 1. 本研究生終了後、どのような進路を考えていますか。
 |
|  |
| 1. 入学するまでの緊急の連絡先または代理人はだれですか。（日本に住んでいる人）
 |
| 氏　　名： | 出願者との関係： |
| 電話番号：　　　　（　　　）　　　　 |
| 住　　所： |

上記のとおり相違ありません。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 年 |  | 月 |  | 日 |

出願者署名

**経費支弁書**

滋賀大学長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 国籍（出願者） |  |
| 氏名（出願者） |  |
|  | 　　　　　年 | 　　月 | 　　日生 | ( 男 ・ 女 ) |

私は、この度、上記の者が日本国に（在留中／入国した場合）の経費支弁者になりましたので、
下記のとおり経費支弁の引受経緯を説明するとともに、経費支弁について証明します。

記

1. 経費支弁の引受経緯

（申請者の経費の支弁を引受けた経緯および申請者との関係について具体的に記載してください。）

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |

1. 経費支弁内容

私　　　　　　　　　　　　　　　　は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを証明します。また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳（送金事実、経費支弁事実が記載されたもの）の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| （１）学費 | （毎月・半月ごと・年間）　　　　　　　　　　円 |
| （２）生活費 | 月額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| （３）支弁方法 | （送金・振込み等支弁方法を具体的に書いてください。） |

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |

経費支弁者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 住　　　　　所 | 〒 | 電話番号 | 　　　　（　　　　）　　　　 |
|  |  |
| 氏 名（署 名） |  |
| 出願者との関係 |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 年 |  | 月 |  | 日 |

※必ず経費支弁者（両親など）本人が記入してください。

※経費支弁書が日本語以外で作成されている場合は、必ず日本語訳を添付してください。